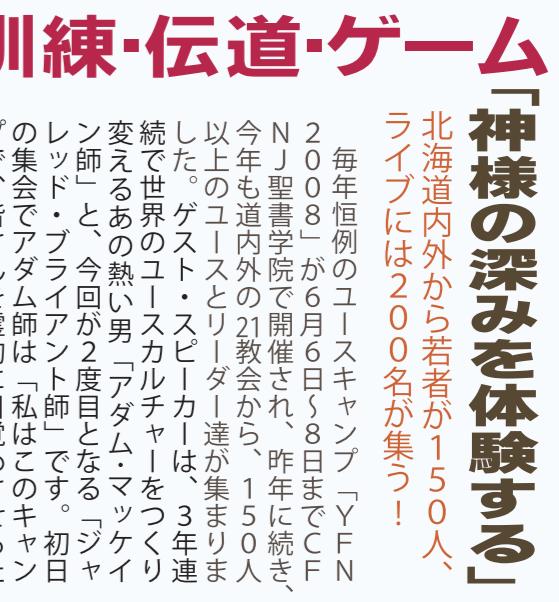




学院主催!

YFN2008が開催される! 今回のテーマは、「ADAMS BOOTCAMP！」
アダムス・フォーラザ・ネイションズ 2008】汗と涙と感動の3日間!

「アダムズ・ブート・キャンプ～堅く立つことができるよう、神のすべての武具をとりなさい～エペソ6:13」が開催！



ワークショップ・ドラマ・ライブ・メッセージ・交わり・悔い改め・祈り合い・遊び・訓練・伝道・ゲーム

最終日には、キャンプで燃やされたユースが、友人を誘つて伝道できる機会を提供する目的で会場を移し「ユースライブ」が開催されました。約200名の人々が集い（うち未信者が24名）ドラマやゴスペルソング、福音のメッセージを通して、数名の救いの決心者も起こされ、3日間に及ぶYFN2008の幕が閉じられました。長年キャンプを見てきたYFN代表のグドール師は「今回のYFNで、ひとりひとりが今まで味わったことのない、神様の深みを体験できたと思う。その背景には、これまで神様の臨在を求める祈りがあつた」と語り、奉仕した学院生達も「YFNのために祈つてきたけれども、神様は私たちの祈りを聞いてくださり、答えてくださる方であることを実感した！」と感想を分かち合いました。

YFNでの熱いユースの祈りが、本全体のリバイバルのうねりとなつていくことを期待し、すべての栄光を主に捧げます！

その後、教会ごとに集まり、共に手を取り合つて祈る時が持たれました。が、会場全体に神様の強い臨在が臨み、激しく神様に祈り求める時間が1時間近くも続きました。キャンプ中にイエス様を救い主として信じた若者も起こそされ、その変化に驚いた家族が後日、教会を訪れ、その家族も救われるという話を証しも報告されました。それぞれの教会でも参加したユースの変化や、続けて自分の畠のために祈り、伝道し始めていることが報告されています。またユースリーダーの為のセミナーや、祈りの時が持たれ、日本のユースリーダーを励ましたいと願うアダム師の情熱に私たちちは、あらためて深い感銘を受けました。

毎年恒例のユースキャンプ「YFN 2008」が6月6日～8日までCFN N J 聖書学院で開催され、昨年に続き、今年も道内外の21教会から、150人以上のユースとリーダー達が集まりました。ゲスト・スピーカーは、3年連続で世界のユースカルチャーをつくり変えたあの熱い男「アダム・マッケイン師」と、今回が2度目となる「ジヤンド・ブライアント師」です。初日の集会でアダム師は「私はこのキリストで、皆さんを靈的に目覚めさせるために来ました！」と宣言し、「ただゲストとして呼ばれて来たではなく、神様から明確な使命を受けてこの日本に神様から命を守るべくここに来たことを分かち合いました。

神様の深みを体験する」「
北海道内外から若者が150人、
ライブには200名が集う!